

須坂高校 探究通信

第1次発表会を開催しました



10月23日(月)6・7時間目に2学年「総合的な探究の時間」で「第1次発表会(中間発表会)」を実施しました。夏休みのフィールドワークを含むここまでの探究の進捗からわかったこと、気づいたこと、どんなことを思ったか等を5分間の発表にまとめました。例年は「中間発表会」と題して行っていますが、今年度は「『中間発表だから半分進んでいけばよい』と思わず、進めるところまでとことん探究を突き進めてほしい」という探究担当教員の願いからあくまで「1回目の発表である、通過点である」という意味を込めて「第1次発表会」というネーミングにしました。

外部から7名の講師の方をお招きしての発表で緊張している生徒もいましたが、精一杯頑張っていました。自分たちの考えを整理し、発表した中でいただいたアドバイスは今後の活動の道標になるでしょう。1月の「発表会」に向けて更に考えを深めていてもらいたいと願っています。

以下、外部講師の先生のコメント抜粋です。

- ・全体として「生徒の積極性」が感じられた。質疑においても、生徒から自主的に発せられており、自らの探究だけでなく、他者の発表への興味も持って相互の学びが進んでいるように見えました。
- ・深く調べたり、問いを軌道修正したりすることができるグループが増えてきました。
- ・緊張のため声量が小さな学生さんもいましたが、発表の練習を何度かするだけで良い発表になると思います。質問についても発表を聞きながら自分ならこんなことを聞こうかなと心の準備をしておくことで質問ができると思います。
- ・内容は率直な高校生目線でいずれも面白かった。
- ・考えれば考えるほどわからなくなることもあるかと思いますが、考えることを楽しんでください。